

あたたかいお気持ちありがとうございます



渡邊酒造株式会社様（大田原市）から
消毒液をいただきました
（6/12 特別会議室）

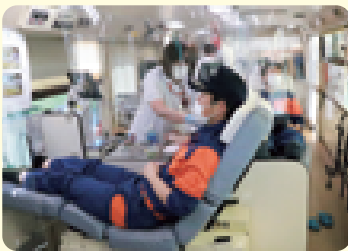


ブランヴェール那須様からマスクと
フェイスシールドをいただきました
（6/11 特別会議室）



那須町建設業安全協議会様から寄付金をいただきました
（6/4 特別会議室）

那須町消防団が献血を応援!



6月7日、ゆめプラザ・那須で、
集団献血が行われました。きっかけは、
鈴木一団長と医療関係者との会話からと
のことで、鈴木団長は、「コロナの影響で
献血をする方が少なくなっていることを
知り、社会貢献の一つとして、消防団で
献血することになりました。輸血を必要と
している方に元気になって欲しい。また、
今後もこの活動を続けていこうと考
えています」と話し、団員約140人と一
般町民が献血に協力しました。

千羽鶴に願いを込めて

5月21日、にこにこクラブ（高久小放課後児童クラブ）が、千羽鶴と手紙を那須赤十字病院に贈りました。渡辺桃衣さんと岡崎玲奈さんはそれぞれ「世界が明るくなることを願っています」、「大変なときだからこそ、エールを送りたい」と話してくれました。同病院看護師の根本美帆さんは、「医療従事者に対して、自分たちにできることを考えてくれたことが、とても嬉しいです」と願いが込められた千羽鶴を受け取りました。



県に要望書を提出



6月15日、平山町長が県庁を訪れ、
福田知事に『観光再生に向けた要望書
（新型コロナウイルス感染症の影響による
財政運営支援、観光地の二次交通運
行支援、宿泊施設におけるキャンセル料
の補てん、感染予防対策のための支
援）』を手渡しました。

待ちに待った!なつ開き!

6月12日、伊王野保育園でなつ開きが行われました。園児たちは、流れて来るアヒルや昆虫などのオモチャをお玉やスプーンですくい、水遊びを楽しみました。



保育園の新型コロナウイルス感染症予防対策は4頁をご覧ください。

那須の新しい魅力の発見! 自然の中で楽しむSUPツアー

6月11・14・21・28日、矢の目ダム湖で、Spesアクティビティ那須主催の「SUP（サップ）体験ツアー-県民DAY」が開催され、延べ115人が参加し、パドルをこぎながら広大な湖面を巡り那須の自然を満喫しました。友人同士や家族で参加する方が多く、「楽しい!」「気持ちいい!」と互いに笑い合う姿が見られました。



県民一^{いち}家族一^{いち}旅行

■売り切れ等により、早期終了する場合があります。

とちぎを旅して、とちぎに泊まろう

問い合わせ
 事務局名：県民一^{いち}家族一^{いち}旅行事務局 電話番号：028-341-6174
 受付時間：平日（月曜～金曜）の10時～17時 ※土日祝日は対応していません。

【概要】
 1泊10,000円以上のご宿泊で1人1泊につき5,000円割引！
 1泊6,000円以上10,000円未満のご宿泊で1人1泊につき3,000円割引！
 【割引対象】
 栃木県内にお住まいの方のみご利用いただけます。
 予約受付開始日以前のご予約については、対象外となります。
 ビジネス目的の宿泊商品やバック商品は、対象外となります。



〈おやつ〉
 九尾のきつねにちなんだ
 稲荷ずし



〈特別給食〉
 郷土料理のすいとん
 県特産品のかんぴょうのサラダ

6月15日、「県民の日」にあわせて、保育園では、郷土料理のすいとんや、県特産品のかんぴょうが入ったサラダの特別給食と、おやつに九尾のきつねにちなんだ稲荷ずしが園児たちに振る舞われました。

千振保育園では、食べる前に園児たちに料理や食材に関心を持ってもらえるよう特別給食の話をしました。

園児たちは、話を聞いて想像を膨らませたあと、特別給食をもらい食べ、お腹を膨らませていました。

郷土を見直そう！「県民の日」特別給食



「バターのとこ」は全て手作り！工房は活気に溢れています！



まるでバターの箱のようなパッケージ！



白いバタークリームとミルクジャムがたっぷり

「バターのとこ」というお菓子をどこで買おうか？今回はこのお菓子を製造、販売している専門ショップを訪ね、代表取締役社長の足立さんにお話を伺いました。

「バターのとこ」はゴフル生地の間にバタークリームとミルクジャムを挟んだお菓子。ミルクジャムは、豊原町にある森林ノ牧場でバターを作るときにできる無脂肪乳を煮詰めて作っています。

平成30年3月から那須塩原市にある姉妹店「Chus（チャウス）」で販売していましたが、令和元年5月に田代友愛小近くに専



那須のいろんなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

No.18 バターのとこ

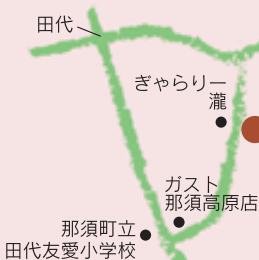
「生産者も観光客も地域の人も、みんなが喜ぶ構造が広がることを目指したい」と話してくださった足立さん。今後の展開に目が離せません。

「生産者も観光客も地域の人も、みんなが喜ぶ構造が広がることを目指したい」と話してくださった足立さん。今後の展開に目が離せません。

生産者も観光客も地域の人も、みんなが喜ぶ構造を広げたい。



株式会社バターのとこ 代表取締役社長 足立康成さん



バターのとこ
 住 所 高久Z2905-25
 ☎ 0287-62-2100
 営業時間 10:00～16:00
 定 休 日 無休



野菜農家
金子洋次さん（大和須）



今年の野菜は元気！とのこと
無農薬、無化学肥料栽培で育った野菜は、黒磯駅前のパン屋さんで買うことができます

青々と元気な葉を付けたニンジン畑で、収穫に精を出すのは、金子洋次さん。妻の公乃さんと2人で、季節の野菜と西洋野菜を年間約80種類ほど育て、レストラン向けに出荷しています。

「農業がしたかった」と話す金子さんは、町に移住し9年前、32歳で就農しました。こだわりはお皿にそのまま乗せることができる野菜のサイズと種類の多さ。「レストランの方が見たことのない野菜を紹介できたり、さまざまな野菜を提案したりするのが楽しいです。レストランの方が農園を見学に来てくれることもあり。そして、自分で提案した野菜が栽培に成功し、納品できたときは、本当に嬉しいですね」と、野菜づくりのやりがい話を話してくれました。

短歌	遊行柳投句箱	俳句	那須文芸
めぐりくる新緑の那須に浸りたる 八十路に入りても心穏やか 雨やみて草より出でし白き蝶 いまだ幼く高くは飛ばず	万緑の囲みし遊行柳かな 早苗田にゆらぐ柳と雲の影	災厄もいつかはあける梅雨の間 朝靄に揺れる水面や梅の雨 つつましく夫唱婦随や梅雨間近 病む牛の反芻数う梅雨じめり 天帝の気まぐれ梅雨のはじまれり 看護士の笑顔が支へさくらんぼ 桜桃の試食いたたく道の駅 色よくも期待外れのさくらんぼ 風にも負けず微動だにせぬ蛞蝓 那須の地に射干あやめ誇り咲く 大風に揺るるみどりの濃き淡き 果てしなき海はまだ見ぬ燕の子 子燕に三尺開けし農機小屋 植田風水に映りし雲ふたつ つばめの子顔のすべてを口にして 母の庭今ごろきつと白牡丹 燕の子飛翔旋回覚えけり	井上 均 高久 巻江 杉本 美風 中島 君江 中込とし郎 丹野 セツ 池田 裕子 井上 博子 高畑 和子 谷 寿子 田部井清子 齋藤 照代 仲川 光風 郷 華 角田富美子 小森 静江 津田イツ子
田中恵美子 守屋はるみ	佐野市 若田部尚伸 上島 妙子		

「広報那須」がパソコン・スマートフォンで読めます

広報那須が下記の電子書籍ポータルサイトに掲載されています。

トチギーブックス
URL: <http://www.tochigi-ebooks.jp>

マイ広報紙
URL: <https://mykoho.jp/>

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

■縮切り 7月17日(金)

■俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901



無料相談会

	日時	時間	場所	内容(対応者)	予約・問合せ
行政相談	7月17日(金) 8月7日(金)	9:00~12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと (平山英夫行政相談委員)	自宅 ☎72-5234
移動県民相談	7月17日(金)	10:00~12:00	ゆめプラザ・那須	県政に関する相談 (県民相談員1名)	那須県民相談室 ☎0287-23-1555
人権相談	7月27日(月)	9:30~12:00	ゆめプラザ・那須	人権に関すること (人権擁護委員2名)	保健福祉課 ☎72-6917
心配ごと相談	7月20日(月)	10:00~15:00	ゆめプラザ・那須	身の回りの心配ごと (民生委員2名)	社会福祉協議会 ☎72-5133
交通事故巡回相談	7月22日(水) 8月12日(水)	10:00~11:00 13:00~14:00	那須県民相談室 (県那須庁舎)	損害賠償、示談交渉など (交通事故相談員1名)	県民プラザ室(※1) ☎028-623-2188
不動産相談	7月22日(水)	13:30~15:30	不動産会館県北支部	不動産取引など (相談員2名)	宅建協会県北支部 ☎0287-62-6677
広域無料法律相談	8月12日(水)	13:30~16:30	トコトコ大田原(3階)	法律上の困りごと (弁護士2名)	大田原市総務課(※2) ☎0287-23-1111
子育て相談	7月18日(土) 8月8日(土)	9:30~16:00	子育て支援センター	子育てで不安なこと (児童家庭相談員 ほか)	子育て支援センター(※3) ☎71-1137
こころの健康相談	7月22日(水)	10:00~15:00	保健センター	心身の不調、 人間関係の悩み (カウンセラー)	保健センター ☎72-5858
高齢者の総合相談	月~金曜日	8:30~17:00	ゆめプラザ・那須 保健福祉課	高齢者の介護、虐待、 福祉、健康など (相談内容による)	地域包括支援センター ☎71-1138 保健福祉課 ☎72-6917.6910
障がい等の総合相談窓口	【町委託業】○指定相談支援事業所/エル ☎73-5315 ○地域生活支援センターゆずり葉(那須塩原市) ☎0287-63-7777				保健福祉課障がい福祉係 ☎72-6917

人権相談、広域無料法律相談は、7月から面談による相談を再開しました。

※1 交通事故巡回相談：相談日3日前までに電話で予約。予約がないときは、巡回相談を実施しません。

※2 広域無料法律相談：8月5日(水)~11日(火)の期間に電話で予約。

※3 子育て相談：別日の希望がある方はご相談ください。



▼問合せ
○那須町消費生活センター
☎72-6937
○栃木県消費生活センター
☎028-625-2227

また、このような案件に限らず、普段の消費生活で不安に思ったり、トラブルにあった場合は、ひとりで悩まずに、すぐに最寄りの消費生活センターにご相談ください。

購入の条件をよく確認してから申込みをしましょう。

令和元年度に町に寄せられた消費生活相談は264件で、前年度267件に対し1.1%減となりました。

相談内容は、通信販売による契約トラブルが多い傾向にありました。スマートフォンやパソコンでのカタログ販売や、テレビでの通信販売等で商品を購入する際は、購入の条件をよく確認してから申込みをしましょう。

消費の豆知識 令和元年度の 相談状況



悪質商法や多重債務などの消費生活に関する相談は、
「那須町消費生活センター」へ！

■開所日 月曜日~木曜日(祝日・年末年始を除く)
■時間 午前9時~正午、午後1時~4時
■場所 那須町役場内1階東側
■電話 0287-72-6937

「消費者ホットライン」3桁の電話番号**188**番へ
土日など役場が休みの時にも、相談できる窓口へおつなぎ
します。(年末年始を除く)

相談内容	相談件数
苦情相談	225件
問合せ相談	39件
合計	264件

令和2年7月・8月のカレンダー

7月10日～8月9日

7月	
10	金
11	土
12	日 休日当番医診療 滝田メディカルクリニック (☎62-0392)
13	月 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
14	火 休館 (ゆめプラザ・那須)
15	水 休館 (りぼーる)
16	木
17	金 行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午) 移動県民相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～正午)
18	土 子育て相談 (子育て支援センター 午前9時30分～午後4時)
19	日 毎月第3日曜日は家庭の日です。 ～家庭のぎずなを深める日としましょう～那須町教育委員会 休日当番医診療 米倉クリニック (☎64-3335)
20	月 心配ごと相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時) 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
21	火 休館 (ゆめプラザ・那須)
22	水 こころの健康相談日 (保健センター 午前10時～午後3時) 交通事故巡回相談 (那須県民相談室 午前10時～、午後1時～) 不動産相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分) 休館 (りぼーる)
23	木 休日当番医診療 ふじおか内科小児科 (☎64-3366) 休館 (ゆめプラザ・那須)

24	金 休日当番医診療 ふじおか内科小児科 (☎64-3366) 休館 (ゆめプラザ・那須)
25	土
26	日 休日当番医診療 大島内科小児科医院 (☎62-0106)
27	月 人権相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時30分～正午) 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
28	火 休館 (ゆめプラザ・那須)
29	水 休館 (りぼーる)
30	木
31	金
8月	
1	土
2	日 休日当番医診療 渡部医院 (☎65-3535)
3	月 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
4	火 休館 (ゆめプラザ・那須)
5	水 広報那須8月号発行 休館 (りぼーる)
6	木
7	金 行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)
8	土 子育て相談 (子育て支援センター 午前9時30分～午後4時)
9	日 休日当番医診療 那須高原クリニック (☎67-2701)

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町図書館 (☎72-5840)、スポセン：那須町スポーツセンター (☎72-5959)、文セン：那須町文化センター (☎72-6565)、探訪館：那須歴史探訪館 (☎74-7007)、ドーム：那須スイミングドーム (☎72-6788)、ゆめプラザ・那須：那須町子ども未来課 (☎72-6959)、りぼーる：りぼーる・たなか (☎73-5347) です。

※検診等は保健センターだより (15頁) をご覧ください。

※内容等は変更になる場合もあります。

広報那須8月号 8月5日(水)発行

7月の納税

納期限 7月31日(金)

- ・固定資産税2期
- ・国民健康保険税1期
- ・介護保険料1期
- ・後期高齢者医療保険料1期

納め忘れの町税はありませんか？
今一度ご確認ください。

○納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。
○クレジットカード納付や、PayPayでの納付もできます。
(クレジットカードの納付は町県民税、固定資産税、軽自動車税、
国民健康保険税のみ納期限内に限ります。詳しくは税務課まで☎72-6904)



那須平成の森だより

自分だけの自然に出会う

第1回 「那須平成の森とは、どんな所？」

日光国立公園那須平成の森は、平成23年(2011年)5月22日「国際生物多様性の日」に開園した環境省の施設です。

開園までの経緯は、当時の天皇陛下(現上皇陛下)の「豊かで多様な自然環境を維持しつつ、国民が自然に直接ふれあえる場」として活用してはどうか」とのお考えを踏まえ、那須御用邸の一部が宮内庁から環境省へ移管されたことに始まります。

これを受けて環境省は、「豊かな自然を残し、(中略)自然を体験し、自然に学び、自然と人間の共生のあり方を学ぶことができる場」として、持続的な利用を図る」との基本方針を示し、フィールドセンターや歩道など

私たちが運営しています



那須平成の森フィールドセンター(奥は茶臼岳)

これを残し、(中略)自然を体験し、自然に学び、自然と人間の共生のあり方を学ぶことができる場」として、持続的な利用を図る」との基本方針を示し、フィールドセンターや歩道など

それを残し、(中略)自然を体験し、自然に学び、自然と人間の共生のあり方を学ぶことができる場」として、持続的な利用を図る」との基本方針を示し、フィールドセンターや歩道など

それを残し、(中略)自然を体験し、自然に学び、自然と人間の共生のあり方を学ぶことができる場」として、持続的な利用を図る」との基本方針を示し、フィールドセンターや歩道など

それを残し、(中略)自然を体験し、自然に学び、自然と人間の共生のあり方を学ぶことができる場」として、持続的な利用を図る」との基本方針を示し、フィールドセンターや歩道など

それを残し、(中略)自然を体験し、自然に学び、自然と人間の共生のあり方を学ぶことができる場」として、持続的な利用を図る」との基本方針を示し、フィールドセンターや歩道など

それを残し、(中略)自然を体験し、自然に学び、自然と人間の共生のあり方を学ぶことができる場」として、持続的な利用を図る」との基本方針を示し、フィールドセンターや歩道など

それを残し、(中略)自然を体験し、自然に学び、自然と人間の共生のあり方を学ぶことができる場」として、持続的な利用を図る」との基本方針を示し、フィールドセンターや歩道など

それを残し、(中略)自然を体験し、自然に学び、自然と人間の共生のあり方を学ぶことができる場」として、持続的な利用を図る」との基本方針を示し、フィールドセンターや歩道など

それを残し、(中略)自然を体験し、自然に学び、自然と人間の共生のあり方を学ぶことができる場」として、持続的な利用を図る」との基本方針を示し、フィールドセンターや歩道など



新型コロナ感染対策で閉園のなか、今年もシロヤシオは咲きました(5月撮影)

の方が入園されています。近年は、地元のカフェにお願いして「森カフェ」も出店、訪れた方がコーヒーで一息つくことも、居心地の良い空間作りにも、スタッフ一同日々奮闘しているところですよ。

8月号からは、毎回テーマを変えて楽しい話題を提供します。那須平成の森フィールドセンター長 若林正浩(写真左奥)



一度は読んでみたいと思っていた「源氏物語」の現代語訳を読み始めました。

「帚木(ははきぎ)」巻では、梅雨が長引き朝から雨が降り続く日の夜、光源氏が理想的な女性とはどのようなものかを談義する様子が描かれており、物語からは千年以上前の貴族社会を伺い知ることができます。

時は進み、今からちょうど百年前、町内を通る東北本線が旧線から新線に切り替わりました。那須歴史探訪館では、街道から鉄道への移り変わり、黒田原の発展をもたらした鉄道開通、鉄道とともに歩んだ町の歴史をたどるテーマ展「街道から鉄道へ」(16頁)を開催しています。当時の町の様子を知ることができる品々の展示のほか、関連講座も開催されます。ぜひご来場ください。

⑩

「県民の日特別給食」(24頁)の取材では、園児たちが給食を食べる前に、園長先生が検食をしているのを初めて知りました。主食のご飯はお弁当。おかずや汁物は、園児たちにあわせて薄味で軟らかく、栄養たっぷり。保護者、管理栄養士、調理員、保育士、そして生産者に支えられている給食を、味わいながらも口いっぱい頬張る園児たちのかわいさに、私は胸がいっぱいになりました。

⑪

こんにちは **赤ちゃん**

令和元年6月10日生

父 大樹さん 母 優さん

薄井彩望ちゃん (二枚橋)

彩望ちゃんは…
2人のお兄ちゃんが大好き♡元気いっぱい、優しい女の子になってね!!

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。
詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口	・世帯数 10,399世帯 (-3)
(6月1日現在・住民基本台帳)	・人口 24,908人 (-10)
()の数字は前月比	男 12,379人(-8) 女 12,529人(-2)

あなたの「声」をきかせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。
お名前と連絡先とともに下記までお寄せください。